

## 投稿チェック票

### 1. 投稿資格

- 1) 投稿者および共著者全員が本学会会員であり、投稿する年度の年会費を納入している。
- 2) 原稿の内容は他の出版物にすでに発表、あるいは投稿されていない。
- 3) 本誌に掲載した論文の著作権はすべて本学会に所属することを承諾している。

### 2. 投稿規定

- 1) 倫理的配慮について本文中に明記している。また、人を対象とする研究の場合は、倫理委員会の承認を証明する書類をPDFファイルで添付し、本文中にその名称と承認番号、日付が記載されている。
- 2) 利益相反について本文末尾（文献の前）に明記し、自己申告による利益相反報告書をPDFファイルで添付している。
- 3) 英文抄録、タイトル、キーワードは英語母国語者のチェックを受けており、証明する書類をPDFファイルで添付している。
- 4) 原稿はA4判の用紙に横書きで、本文（引用文献、図表を含めて1,200字 [40字×30行]）で13枚（15,600字以内）である。尚、抄録は1,200字の文字数に含まない。
- 5) 句読点は「、」「。」で統一されている。
- 6) 本文原稿（査読用）は個人や投稿者が特定される部分（倫理審査委員会、謝辞）をすべて伏字（例：●●大学倫理審査委員会）にしている。
- 7) 本文には各ページ下に、ページ数、「文書のレイアウト」機能で左余白には行番号（連続番号）を記している。
- 8) 文献の記載方法は原稿執筆要領に沿っている。
- 9) 図表及び写真は、すべてをまとめたPDFファイルを作成している。
- 10) 本文内の1行を使って、それぞれの図表および写真の挿入希望位置を指定している。
- 11) 原著論文は本文原稿の最後（文献の後）に英文抄録（英文タイトル、キーワード含む）を付している。
- 12) 著作権譲渡同意書は、全著者の署名が列記されている。

### 3. 再査読（以下は修正論文の投稿時のみ回答）

- 1) 査読者のコメントに沿って別途「査読結果に伴う修正等報告書」を作成し、本文原稿・図表ファイルの対応する部分に下線を引いている。
- 2) 英文抄録、タイトル、キーワードを修正した場合は、再度、英語母国語者のチェックを受け、証明する書類をPDFファイルで添付している。
- 3) 論文種別、論文タイトル、要旨、キーワード等に変更はない。あるいは前述の項目いずれか一つでも変更がある場合は、前回投稿時に作成したシステム入力部分も合わせて修正している。
- 4) 原稿はA4判の用紙に横書きで、本文（引用文献、図表を含めて1,200字 [40字×30行]）で13枚（15,600字以内）である。尚、抄録は1,200字の文字数に含まない。
- 5) 本文の最後（引用文献の後）に、図表を含めない文字数が記載されている。